

給食試食会

11月5日（水）、学校主催による附属中学校1年生の保護者を対象とした給食試食会が実施されました。



司会の黒澤先生

給食試食会には、41名の保護者が参加しました。
はじめに、司会の黒澤先生から「給食当番は、各生徒の机まで給食を持っていく」、「15分程度の給食時間内でおかわりをする男子もいる」などの普段の給食時の様子をお話いただきました。



栄養士の館野先生

栄養士の館野先生からは「昨年から自校方式の給食になり、限られた予算で良いものを揃えられる様献立を工夫している」、「1年生たちは短い時間内で試行錯誤しながら配膳が上手になった」などのお話がありました。

食育を推進するため11月から地場産野菜を取り入れ、協力農園の安全で新鮮な野菜を給食に使われているとのことでした。

11月5日(水)
きんぴらごはん 牛乳
さけ 鮭の塩焼き
ごまじゃこ大根サラダ
かきたま汁 みかん

大根は胃にとって心強い味方です！
 ＊アマラーゼなどの消化酵素が多く含まれているため、消化を助けるとともに腸の働きを整えてくれます。
 ＊大根の辛味成分が唾液の分泌を高めて消化を促進します。

ちなみに・・・豆腐の苦手な役者のごとき「大根役者」と言います。
 これは大根を食べても食あたりしないため「当たらない役者」という意味です。



「均等に配膳って難しい」



試食会のメニューです



「いただきます！」

試食した保護者のみなさんのアンケート結果を紹介させていただきます。

■ 主な意見 (アンケート回収 35名)

味	とても美味しかった	・・・	17名
	美味しかった	・・・	14名
	味は薄いけど健康的	・・・	19名
量	ちょうど良い	・・・	14名
	部活まで足りるか心配	・・・	6名
献立	健康的で良い	・・・	18名



【こんな意見がありました】

- ・配膳体験は緊張したが楽しかった。(2名)
- ・「最近ビタミン不足かな？」と聞いたら「僕は給食で食べてるから大丈夫」との答えが返ってきた。